

自主防災組織 県知事表彰

上色見地区の3団体が表彰

10月17日、災害時の対応や防災訓練で成果を挙げた優良団体として、上色見地区の前原区自主防災会、中原区自主防災会、洗川・大村区自主防災会が県知事表彰を受賞しました。

これは、昨年の九州北部豪雨の際、住民に的確な指示を行い、被害を最小限に抑えたことや、地域住民と復旧作業に取り組んだことが評価されたものです。おめでとうございます。



▲表彰を受けた（左から）前原区自主防災会、中原区自主防災会、洗川・大村区自主防災会



▲定期演奏会の終了後、部員全員で記念撮影を行いました

高森中学校吹奏楽部 定期演奏会 25回目の節目を盛大に

10月20日、高森中学校体育館で開かれ、7月の吹奏楽コンクールで最優秀賞を受賞した「祈りは時の流れに輝く」をはじめ、「サタデーナイト」「あまちゃんオープニングテーマ」などを演奏しました。

また、ゲストとして「はなしのぶコーラス」と「RJKカルデラウインドアンサンブル」が登場するなど、終始にぎやかな演奏会となりました。

高森町観光協会 秋の味まつり 高森の郷土の味が一同に

11月17日、高森町観光交流センター広場で行われ、田楽料理やヤマメの塩焼き、あか牛の焼肉など高森の郷土料理や特産品が販売されました。また、ステージではバンド演奏やカルデラ輝久山さんによる民謡などが披露され、会場を大いに賑わせていました。



▲多くの店が出店し、来場者と交流を深めていました

第23回高森町大阿蘇絵画展

阿蘇を描いた力作が勢ぞろい

11月6日～10日、高森総合センターで阿蘇を題材にした絵画の入選作品が展示されました。

審査結果は次のとおりです（敬称略）。

【特選1席】伊藤透（宇土市）

【特選2席】中島由紀子（合志市）

【審査員賞】尾形ますえ（合志市）、蘓畑節子（熊本市）
安田京子（熊本市）

【入賞】小出健司（阿蘇郡）、小坂肇（熊本市）、
高野正子（阿蘇郡）

【新人賞】桐原弘子（八代市）



▲展示作品を一つ一つじっくりと観賞していました



▲高所作業車を活用し、街路灯の清掃を行いました

高森町ナイターソフトボール大会 南球チームが見事優勝



▲優勝した南球チーム

九電工 熊本支店

町内で清掃ボランティア活動

10月30日、株式会社九電工熊本支店の方々が毎年実施している社会貢献活動「さわやかコミュニティ旬間」の一環として、高森町内で清掃作業を行いました。

高森温泉館では、建物の窓ふきをした後、道路沿いの街路灯近くに高所作業車を止め、高所作業車のバケットを上げ、街路灯の汚れを落としました。

このほか、高森駅など町内各所で街路樹の枝切りなどを行いました。

10月28日と29日の両日、町民グラウンドで行われ、町内の5チームが熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。おめでとうございます。

【優勝】南球 【準優勝】^{ビレッジマウンテン}Village Mountain

【3位】旭球友

【最優秀選手】井上麻衣さん（旭球友）

【優秀選手】武内祐也さん（Village Mountain）



◀準優勝の
Village Mountain

高森中学校ソフトテニス部

シングルス大会で大活躍

11月23日、阿蘇市の国立阿蘇青少年交流の家で中学女子ソフトテニスの「U14(14歳以下)選考大会」の阿蘇都市大会が行われ、シングルスで高森中学校1年の今村寧乃^{やすの}さんが優勝、同1年の池田結李^{ゆうり}さんが3位と見事な成績をおさめました。

2人は1月5日に開催される県予選に出場することになります。おめでとうございます。



▲見事入賞した池田結李さん（写真左）、今村寧乃さん

台湾師範大学の視察団が来町

高森中学校の教育環境を視察

10月30日、台湾師範大学からの教育視察団がICT（情報通信技術）教育の先進地として高森中学校を訪問しました。

視察団は、台湾全土から選抜された中学校理科教育を担う22人の先生で構成。理科の授業を視察した後、「すばらしい教育環境だ。ここで授業を受けたという子どもたちが増えるのでは」と、感想を発表していました。



▲佐藤教育長（写真左端）の説明を熱心に聞いていました

高森ふるさと学



▲合唱や平和学習など、幅広い学習内容が発表されました

中央小学校 学習発表会 阿蘇の復興を願う歌声

10月26日、高森中央小学校体育館で行われ、全校児童による学習発表会が行われました。

「高森町の自然」についての発表や音読劇など、各学年ともこれまで学んできたことをもとに、練習を繰り返した成果を発表しました。

発表を終えた子どもたちに対し、大きな拍手が送られていました。

高森ふるさと学

高森ふるさと学は「高森町に誇りを持ち、自己の生き方を考え、表現する力の育成」を目標にした、小・中学校で行われる総合学習のことです。

第1回 東小学校・東中学校合同学習発表会 「ひめゆり文化祭」を開催

11月24日、高森東小学校・東中学校の合同学習発表会「ひめゆり文化祭」が東小学校で開催されました。

小学校の体育館ステージでは小・中学生による学習発表や演劇・合唱などが次々と発表。また、壁面には絵画・版画・書画が展示され、参加者が足を止めていました。

また、小学校ロビーでは保護者・地域の人が制作した絵画や書画、竹細工などが展示され、ステージ発表の合間には多くの人が見学していました。

最後には、小・中学生合同の合唱が披露され、暖かい拍手が会場いっぱいに広がっていました。



▲収穫したサツマイモと記念撮影をしました

高森中央小学校 1・2年生 みんなで元気にいも掘り

10月29日、高森中央小学校の1・2年生の児童が学校近くの畑で、サツマイモの収穫体験を行いました。

これは、生活科の学習と食育活動の一環で、5月に植えた苗が大きく育ち、たくさん収穫することができました。

このサツマイモは給食に使われたほか、作業のようすを版画にするなど、子どもたちにとって実りある体験となりました。

第13回すまいるフェスタ in たかもり みんなで広げる大きな和

11月3日、高森中学校体育館で開催され、絵画や写真、生け花などの展示や、健康チェックの実施や健康づくり実践者等の表彰、人権啓発のためのパネル展示や作文発表などが行われました。

今回は、「ギターと笑いのお元気説法」と題し、上天草市・向陽寺の渡辺紀生住職による講演会や人権擁護委員による人権劇が披露されるなど、多彩な催しで充実したイベントとなりました。



▲「ギター和尚」渡辺住職の講演会（写真左）のほか、高森幼稚園児の演奏（写真右上）など多くのイベントが開かれました

いきいき健康長寿講演会 林家うん平師匠が講演

11月19日、老人クラブ連合会主催の健康教室が高森総合センターで開かれました。

落語家の林家うん平師匠が「健康」と題し、講演会が開かれました。講演ではストレスに対する考え方の転換や心を動かすことの大切さを語ると、会場から明るい笑い声があふれました。



▲講演後、落語を披露した林家うん平師匠

老人クラブ健康づくりスポーツ大会 元気なお年寄りが大集合

10月29日、町民体育館で行われ、各地域の老人クラブが一同に集いました。

今回で13回目となる大会では、大玉転がしや玉入れ、輪投げ、ボウリングなどの競技が行われ、若者顔負けのハッスルプレーが見られると、会場から大きな歓声が上がりました。



▲輪投げ競技など、たくさんの競技を楽しみました。



▲グラウンドに出て、一緒にサッカーを楽しみました

高森保育園 保育体験

高森高校生が保育を学ぶ

11月7日、高森保育園で「保育体験」の学習が行われ、高森高校の生徒が参加しました。

高校生は、園児たちのグループに分かれ、一緒にスポーツを遊んだり、色紙を切り貼りして飾り物を作ったりとさまざまなレクリエーションを楽しんでいました。

給食の時間になると、高校生がスプーンを使って食べものを園児の口に運び、子どもたちとのふれあいを深めていました。

倉地・井上・水上地区 田楽祭

日頃の仕事の労をねぎらう

11月16日、野尻の3地区恒例の田楽祭が、倉地・井上・水上地区公民館で行われました。

これは、23日の「勤労感謝の日」にあわせ、秋の収穫を喜び、日頃の仕事の労をねぎらうことを目的に、約50年にわたり欠かさず続けられている伝統行事となっています。

晴天の中、参加者は会場近くの畑で作った田楽料理を味わい、終始和やかに祭りを楽しんでいました。



▲田楽料理を前に、参加者で記念撮影を行いました



▲住民によるまちづくりの重要性を訴える吉田さん

「絆の里づくり」講演会

景観まちづくりの実践を紹介

11月7日、観光交流センターで行われ、株式会社^{ほん} 梵まちづくり研究所の吉田道郎所長が講演を行いました。

「絆の里づくり」事業とは、熊本県が地域づくりの計画策定の立案を公募し、策定する事業で、高森町では、中心市街地の町並みの形成や地域福祉、ツーリズム等を軸とした計画を作ります。

講演会では、群馬県草津市の事例を中心にしながら、町の財産である景観を守り、次の世代へ受け渡せるよう、景観づくりのルールを住民で決められるよう取り組んでほしいと訴えました。